

東日本大震災 TV 映像アーカイブ化の試み —日本大学法学部新聞学研究所のアーカイブ化事業に関する覚書—

大井 眞二*

1. 「2011年3.11」と共同研究プロジェクト

2017年3月11日、いまだに解決の緒にすらついていない福島原発事故を抱えながら、われわれは東日本大震災から7年目を迎える。標記のわれわれのプロジェクトもまた7年を迎える。本稿では、些か異例かもしれないが、100年に一度などと称される東日本大震災に際して急遽活動を開始し、これまで曲がりなりにも続けてくることができた、共同研究プロジェクトの経緯を記録にとどめ、それを踏まえながら進むべき方向を検討することにした。従ってはやや煩瑣になるが、註において、できる限り関連する資料をおさめることとした。了とされれば幸いである。

われわれ標記のプロジェクトに関わるメンバーは、東日本大震災発災当時、共同研究「メディア秩序の変革期におけるジャーナリズムのパラダイム転換に関する研究」(平成23年度・24年度継続研究 日本大学学術研究助成金 [総合研究]=研究代表 大井眞二⁽¹⁾)に関わっていた。この共同研究は、主たる研究目的として、われわれ法学部新聞学研究所が2007年に実施した「日本のジャーナリスト1000人調査」⁽²⁾のその後を検証するため、再びジャーナリスト調査を実施することを、調査研究の枠組みとしていた。同時にTV映像を記録し、分析することを調査目的に含んでいたが、記録対象とするトピックやイシューは様々な角度から検討中であった。そこで思いがけなく震災に遭遇し、急遽このプロジェクトを利用して大震災関連のTV映像を記録・保存し、分析の対象とすることにしたのである⁽³⁾。しかし当然のように、徐々に膨大なものになっていく映像データを記録・保存するための十分な予算措置をしていなかった。そうした折に「公益財団法人新聞通信調査会」の「大震災とメディアに関する公募委託研究」⁽⁴⁾に出会ったのである。資金的にショートしかけており、この公募委託研究は干天の慈雨であり、誠に有難かった。幸い調査研究費を頂戴することができ、その研究成果は、「公募委託研究 東日本大震災とマスメディアの役割」(平成23年7月～平成24年6月 公益財団法人日本新聞通信調査会=研究代表 大井眞二)に発表し、さらに東日本大震災に関する報道の研究を進め、成果の一部は日本マス・コミュニケーション学会シンポジウム⁽⁵⁾、学会誌『マス・コミュニケーション研究』⁽⁶⁾や『新聞通信調査会公募委託研究報告書』⁽⁷⁾において発表することができた。

この研究の過程で2011年3月11日の発災から今日に至るまで、東京キー局(6局)の大震災にかかるTV映像の記録・保存を進めており、映像資料データ量は50テラレベルに到達している。この映像記録はJCCのマックスチャンネル及び外部HDDに蓄えられている。共同研究者はインターネットネットワークを通じて映像データにアクセスし、またその分析に不可欠な二次資料(メタデータ)の検索(日大検索)などを通じて研究をすすめ、同時に学内ネットワークを介してPCを通じ

*おおい しんじ 日本大学法学部新聞学科 教授

て映像資料を教育・研究に役立てている。⁽⁸⁾

しかしながら大量に記録・保存されたTV映像のデジタルデータは、技術の性格上バックアップだけでなく、バックアップのバックアップを必要とする。そのためTV映像記録を記録・保存するシステムとそれに伴うデバイスを別途用意しない限り、現状では実現を目指している「日大版震災TV映像アーカイヴ」の貴重な映像資料は維持することすら困難と言わざるを得ない。この種のシステムとデバイスは個人で所有できるものではなく、また組織として強固な基盤を持つに至っていない本研究所でもその段階にない。

周知のように、増加の一途をたどるデジタル映像資料は、量的に増加するだけでなく、質的にも高度化・高質化し、大学・研究機関はグローバルな展望に基づいて、電子化及びアーカイヴ（まずはアナログそしてデジタルの）構築の事業を急ピッチですすめてきた。すでに大学・研究機関は、各種のデータベース、電子ジャーナル、オンラインジャーナル、ヴィジュアル情報を提供しており、今後はさらなる電子化だけでなく、様々なアーカイヴのデジタル化を急ピッチで図るべき時期に来ている。印刷物資料に加えて映像資料の収集・記録・保存・整理及び利用のシステムの整備は、デジタル情報時代の大学・研究機関の喫緊の課題となっており、そうした体制の早急な整備が求められている。

2. アーカイヴ化プロジェクトの実際

TV映像情報の「アーカイヴ化」それ自体は、想定される様々な利用に関わる著作権など、TV映像情報に固有の様々な問題を解決する必要がある。しかし、これらの時間と労力そして何よりも大きな資金拠出を伴う課題の解決をただ拱手傍観するだけであってはならない。技術や費用を含め現状を改善する努力を傾ける一方で、たとえ不十分とはいえ、既存の、現状の資源を生かしながらさらに収集、記録、保存をすすめる。また他の機関との連携、例えばコンソーシアムを形成するなど、さまざまなレベルでネットワーク化を図る試みを至る所で、多様かつ多元的に仕掛けることが必要となろう。

こうしたさまざまな仕掛けによって、東日本大震災の記録・情報を内外に発信し続けること、さらにその記録を後の世代に継承することはきわめて重要な事業であり、具体的には被災地の復興事業、今後の防災や減災の対策・事業、様々な学術的研究、教育などに活用する道をさらに開くことになる。こうしたパースペクティブに立つと、本学の二つの共同研究の過程で記録・保存されることになった東日本大震災に関するTV映像資料は、いかなる組織が事業の主体となるべきか、はひとまずおくとしても、「日大版大震災TV映像アーカイヴ」は、大学が担うべき事業として整備・構築する価値のある企てである。またこのTV映像資料はアーカイヴ化することで、単独のアーカイヴとしてだけでなく、例えば国会図書館をはじめとした様々なレベルのアーカイヴ構築事業と連携することで、一組織の枠を超えたネットワーク化を図ることができ、こうして形成されるネットワーク化の社会的公益・便益には計り知れないものがある。電波という公共的資源を利用して制作されたTV映像記録資料は、映像それ自体が制作者に帰属するにしても、その性質上公的な機関や制度が記録・保存し、公共的に利用に供すべきいわば公共財でもある。⁽⁹⁾

次に、日大アーカイヴ化プロジェクトの実際について触れると、結果的に、東日本大震災のTV放送の映像は、3月11日の発災からずっと記録・保存している。ハードウェアの性能や使用法に

もよるが、われわれの使用している JCC の機械では実際には 8 チャンネルを記録・保存することができる。しかしスタッフの確保や容量の問題等さまざまな問題を考えながら、また TV 映像の記録と保存の時間に追われて実際には 6 局に絞ることにした。発災当初、NHK の E テレでは安否情報をずっと流すなど非常に重要な役割を果たしていたが、これも削らざるを得ないという判断をし、今のところこの 6 局でずっと録画を続け、データ量は 50 テラを超え、さらに大きくなっている。

周知のとおり、アナログとして存在する資料の保存・管理だけでなく、デジタルデータの記録と保存の場合も、どこに蓄え維持管理していくのかという重要なストレージの問題がある。前者の場合増加する資料の収納スペースの厄介な問題があるが、後者にはスペースがそれほど重要ではないにしても、年々発展していく技術的な側面にどのように対応するか、コストの問題を含めてのデジタル・アーカイブ特有の厄介な問題がある。われわれは、刻々と増加する映像データを JCC のマックスチャンネルに収容する一方で、それでは間に合わないため、既述の外部 HDD にも蓄えた。発災した 2011 年はそれでも時間的に間に合わず DVD に残したりもし、その数は 100 枚弱に及んだ。これは後々、バックアップの役に立つが、映像のデジタルデータはバックアップだけでなく、バックアップのバックアップをとるの必要があり、これはストレージに非常に大きなコストがかかることもあり、データの不慮の滅失を考えるとこれも今後の大きな課題である。

かつて Washington Post の Philip Graham は「ニュースは歴史の第一稿」であると述べたという (Allen and Johnson 2008: 387)。そうだとすれば、10 年後、50 年後に、われわれの記録・保存した映像資料は、われわれの時代、われわれ自身について何を語るだろうか。

3. アーカイブ化事業と研究

3-1 アーカイブ化事業

本プロジェクトでは、平成 24 年度以前は「日本大学総合研助成」によって、それ以後は法学部新聞学研究所の共同研究プロジェクトとして、アーカイブ化の事業と研究を進めてきた。前者は、①映像データ保存とニュース及び他の関連する映像情報の分類を初めとするデータベース構築のための作業を行い、その上で、②報道内容の質的、量的分析を行ってきた。②については分析をさらに精緻にするための映像情報の内容を分類し、インデックス化する作業を先行して行い、映像データの閲覧・公開への道筋をつける、以上を念頭に事業活動を行ってきた。平成 25 年から、上記の方針に基づき、この膨大かつ貴重な TV 映像データを研究活動に活用するため、① TV ニュース報道及び他の関連する TV 映像データの追加逐次保存と、これまで記録・保存した TV ニュース報道及び他の関連する TV 映像情報の分類・整理というデータベース構築のための作業を行い、その後②映像情報の内容の量的、質的な分析を通じて、東日本大震災関連のニュース報道など TV 映像情報の特徴を明らかにするための基礎的研究を続けてきた。なお平成 25 年度から着手した基礎的研究のための条件整備については継続してその作業を進めている。具体的には、本研究の目的は以下の 2 つであるため、作業に時間差を置いた上で、各作業を並行して行う計画を立てた。

- ① 2011 年 3 月 11 日から現時点までの映像データの分類研究を行う。
- ② 2011 年 3 月 11 日からの現時点までのニュース番組の報道内容の量的・質的な特徴を明らかにする。

研究計画の遂行上、まず初めに、①の作業を先行して行う必要があり、平成 25 年度は①の分類研究をすすめており、一定程度の成果を見るにいたった。しかし膨大な映像データの分類作業は、なお多くの時間及び労力を必要とし、①に関しては、かなりの多くの作業が残存しているのが現状である。そのため、データベース構築に向けた整理・分類というインデックス付与の作業を先行して行うこととした（HDD 記録媒体の費用を計上、研究補助学生のデータ入力費用を計上）。②の作業の遂行は①の作業の進捗状況に従って、平成 25 年度同様に①の作業の進行に対応させる、つまりインデックス付与が終わった TV 映像情報について順次質的・量的な分析作業を継続して実施することとした。こうした作業は後述する Vanderbilt Television News Archive (VTNA) のアブストラクトとインデックス作成を参照にしている。⁽¹⁰⁾

本共同研究にとって、外部資金の導入は研究プロジェクト遂行のための重要な課題であったが、幸い平成 27 年度に「公益財団法人放送文化基金」の研究助成を受けることができた。この研究助成は「映像アーカイブを利用した震災・原発事故報道に関する実証的研究」と題するもので、本共同研究プロジェクト代表大井眞二を座長とし、小川浩一、小林義寛、佐幸信介及び、他大学や研究機関の研究者（NHK 放送文化研究所の原由美子氏、法政大学の西田善行氏、加藤徹郎氏）を研究協力者に仰ぐものである。「放送文化基金」の研究助成を得て、本共同研究プロジェクトの課題であったメタデータの収集と分析のための機器を導入することができた。これは JCC が提供する「RCN アーカイバー」と称する機器であり、本共同研究に大いに資するものである。この「RCN アーカイバー」によって、膨大な映像データの分類・整理の作業は急ピッチで進んでいる。

また本共同研究プロジェクトは、さらに平成 28 年から「映像アーカイブを利用した震災・原発事故報道に関する実証研究Ⅱ」を研究課題として「NHK 放送文化基金」の「継続研究」の助成を受けることができることになった。この助成によって本共同研究プロジェクトの大いなる進捗が期待される。

3-2 アーカイブに関わる研究

平成 24 年は、上記の事業活動以外に、小川浩一を研究代表として、共同研究プロジェクト「環境破壊問題に関する報道の分析—東日本大震災と原発事故を事例として—」を行った。研究目的は「東日本大震災のような社会的危機、とりわけ、福島第一原子力発電所の事故のような環境破壊問題に対して、伝統的なニュースメディア（新聞、テレビ）がいかに機能したのかを、下記の 2 点に絞って明らかにすること」にあり、「すなわち 1. 「環境監視機能」を構成している①事実に関する報道機能、②事実に関する言論機能、が十分機能していたのか否か、2. 上記 2 機能の何れかないし双方が機能していなかった場合には、その理由はなんであるのかを明らかにすることを」目的としており、現在も継続中である。

平成 25 年度は、増え続ける TV 映像資料をどのように利用するのかの、いわば本プロジェクトの最重要課題についての検討作業を進めた。いうまでもなく、TV 映像資料の利用に関しては著作権や肖像権などに代表される法的な問題があり、この点をクリアしない限り、TV 映像資料の利用は困難であるという認識に立って、この課題の検討を進めた。とりわけ著作権については、欧米諸国では認められている「フェア・ユース」の法理が日本では確実に認められているとは言い難い。本研究は法学部附置の組織でもあり、この問題に活路を見出すべく、これらの問題に関する法律

専門家を招き、平成 26 年 3 月 7 日「3.11 震災に関するテレビ映像資料アーカイブをめぐって」と題するシンポジウムを開催した。松嶋隆弘は「アーカイブの活用とフェア・ユース」について、早乙女宜宏や「映像資料の利用と著作権法」をテーマに、われわれのプロジェクトが蓄積する膨大な震災 TV 映像資料の利活用の方策を論じた。松嶋は、フェア・ユースの法理が期待できない現在、①「図書館」に関する規定の拡張と、②教育に関する規定の拡張、とりわけ①を中期的目標としつつ、②の可能性をにらんで実績を積む、という実際的かつ有意義な問題提起をした。他方早乙女は、フェア・ユースの不在を前提にすると TV 映像の利用は「引用レベルでしか利用できない」のが現状で、私的使用のための複製として解決するにも限度があるとして、フェア・ユース規定の導入を図るべきと論じた。同シンポジウムでは、大井眞二は本アーカイブ化プロジェクトが範とすべき例として Vanderbilt Television News Archive (VTNA) の「アーカイブ」としての持続可能性を探り、そのインプリケーションを指摘した。

東日本大震災、原発事故から 4 年も経過すると、震災報道をめぐるメディア研究、ジャーナリズム研究の対象は、当初の災害報道、緊急報道のあり方にかんするものから、膨大に蓄積されつつある映像、テキスト、データなどを利用した、長期的なコンテクストを踏まえた立体的、重層的なものに向かっているように思われた。しかし映像アーカイブそれ自体がほとんど存在せず、それ故長期的な視野に立ち特定のテーマを時系列的に追究する先行研究もほとんどない現状にあって、映像アーカイブを利用した研究については、分析のフレーム、よって立つべき方法論、他方でメタデータの作成、利用、著作権など法的な問題の処理など、様々なレベルの様々な課題が山積していた。

こうした状況に基づき、平成 27 年度は一定の進展を見ることになった大震災映像のアーカイブ化を踏まえて、2014 年 11 月 29 日新聞学研究所シンポジウム「進展する震災映像アーカイブの研究利用とその課題」を日本マス・コミュニケーション学会の共催として、本学において開催した。

「テレビドキュメンタリーは震災をどう伝えてきたか」(原由美子氏=NHK 放送文化研究所)、「原発事故報道の 3 年一言語計量分析から見えてくること」(西田善行氏=法政大学大原社会問題研究所)が報告として発表され、それらの報告に対して「震災映像アーカイブの研究利用のためのさらなる課題—メタデータ、アブストラクト、インデクスを巡って」(大井眞二=本学新聞学科)、「大震災アーカイブと著作権に関する問題」(早乙女宜宏=本学法科大学院)のコメントがなされた。

原報告は、本プロジェクトと同様 JCC の番組録画システムで生成されるメタデータを利用して(キーワードは地震、復興、原発、放射能、エネルギー)、2011 年 4 月~2014 年 3 月 31 日まで放送されたテレビドキュメンタリーを量的に分析した。同報告で原はテレビドキュメンタリーの時系列的分析の結果、東日本大震災関連の番組が時間の経過と共に、番組数や放送時間の漸減する傾向があること、さらに毎年 3 月 11 日を中心にして集中的に放送されるようになっている傾向、すなわち「3 月ジャーナリズム化」の傾向を明らかにした。

他方東日本大震災に関わるテレビ映像の分析は、アーカイブ化の進展共に新たな分析の可能性を示すようになってきた。こうした動きを巧みにとらえて新たな実証の可能性を示したのが、西田報告である。同氏は、法政大学環境報道アーカイブというプロジェクトに関わり、PTP 社の SPIDER PRO の機器及びサービスを利用して環境報道の記録と分析を進めており、本シンポジウム報告では言語計量分析の手法を用いて、主としてメタデータを素材として TV が福島原発事故をどのように報道(発災から 3 年半)したのかを分析した。西田報告は、メタデータ分析の可能性と

限界を明らかにするだけでなく、震災映像アーカイブの課題についても論究しており、その研究は極めて大きな示唆に富む。

日本大学新聞学研究所は、ここ数年にわたって継続的に取り組んできたもう一つにプロジェクト、放送関係者の聞き取りを中心としてオーラルヒストリーの試みを続けてきたが（『ジャーナリズム&メディア』7～9号を参照のこと）、平成27年度は、このプロジェクト及び震災TV映像アーカイブのプロジェクトを柱に、「2015年連続シンポジウム」と題して、地域ジャーナリズムの課題と可能性に関する二つのシンポジウムを実施した。その①は「地域と民放—変容するローカルティ」と題して、平成27年12月4日に実施した。そしてこれを受けて、その②「東日本大震災が地域メディアに問いかけたもの」を平成28年2月20日実施した。ここでは、いわゆる被災3県のメディア関係者を招いて、地域の復興の状況をメディア報道と絡めて報告して頂き、それに「大震災TV映像アーカイブ」の研究成果を照応させることで、シンポジウムの基調を設定し、それに基づき広範な話題をテーマに活発な議論が行われた。福島テレビの糠澤修一氏はかなりの復興が進む福島が原発事故を焦点化して報道され、「風化と風評」が同時進行している問題を指摘し、IBCの宿輪智浩氏は、メディア報道の偏りと報道体制の問題を取り上げ、NHKの古澤健氏は、「節目」にしか震災を報道しなくなった震災報道の現状を逆手にとって、3月11日が被災者に思いを寄せる機会として取り上げる視点を提示した。中でも、印刷機を被災で失い、代わりに手書き新聞を発行して被災者に提供したことで知られる、「石巻日日新聞」の武内宏之氏は、目に見える復興はようやく始まったが、それに対して目に見えない「心の復興」の重要性について、非常に興味深い報告をした。震災報道研究の成果を踏まえて、震災報道の現状を分析した大井眞二は、弱者救済を重要な報道の役割と見なす日本のジャーナリズムの特徴を上げ、人びとを結び付けるジャーナリズムの課題を指摘した。

こうして、2011年3月11日に発災した東日本大震災及び福島原発事故は、2017年3月に6年のまさに「節目」を迎える。本プロジェクトも、同じくこの「節目」を迎えることになる。これまでのアーカイブ化プロジェクトの事業と、アーカイブの研究が明らかにしてきた知見、すなわち東日本大震災は、すくなくともTV映像を見る限り、「毎年の3月を節目」とする「3月ジャーナリズム化」しているのではないかと知見がかなりの妥当性をもつようになってきた。「3月ジャーナリズム化」は、ジャーナリストだけでなくジャーナリズム研究者に突き付けられた大きな課題であろう。

本学新聞学研究所は、これをテーマに平成29年1月28日にシンポジウムを開催する。「3月ジャーナリズム化」は、われわれにとっていかなるインプリケーションをもつのだろうか。このシンポジウムは、本プロジェクトのこれからの方向性を考える上で、重要な示唆を与えてくれるだろう。

註

(1) 「メディア秩序の変革期におけるジャーナリズムのパラダイム転換に関する研究」の概要は以下のとおりである。

【研究代表=大井眞二；伊藤英一、小川浩一、岩渕美克、福田充、小林義寛、佐幸信介、山本賢二、宮脇健[※]は以上法学部、仲川秀樹（文理学部）、兼高聖雄（芸術学部）、※は現危機管理学部】

【研究の対象】メディアによって作り出されたり、媒介されたりする現実（media-reality）が、現代社会

ほどわれわれの生活を大きく規定している時代はない。われわれが生のできる限り、リアルな現実にはわれわれにとって重要な意味をもつ。しかし、他方でわれわれの現実生活の有り様を批判的に振り返ってみれば、われわれが生活の対象としているのは、リアルな現実ばかりではなく、むしろ圧倒的にメディアに媒介される現実である事実気づかされる。われわれの社会観、現実感覚、世界認識などは、メディア・リアリティの大きな影響の下に形成されていると言わざるを得ない。

今、そのメディアが、ラディカルな変革期のただ中にある。既存のメディア秩序が大きく揺らいでいる。しかし、オンラインジャーナリズム、ウェブログ、市民メディアが一定程度オルタナティブなジャーナリズムの機能を果たすようになったとはいえ、いまなお、メディア・リアリティ形成の大半を担っているのは伝統的なジャーナリズムであろう。メディア秩序や環境の変化がいかなる方向に向かうにせよ、ジャーナリズムがよって立つメディアがいかなるものになるにせよ、メディアが果たすべき公共的役割を期待されているのもジャーナリズムであり、ジャーナリストであろう。

メディアは、デジタル化を中心として、一方では融合・収斂へ、他方では分散・断片化へと異なるベクトルに向かっているように思える。変革の只中であって、問い掛けをするならば、

①ジャーナリズム、ジャーナリストは今、どのような状況におかれているか。②何に悩み、何を問題とし、何に解決策を求めているか。③公共的問題への関心の低下、公共的生活からの撤退を喧伝される市民は、メディアに、ジャーナリズムに、ジャーナリストに何を思い、期待しているか。何を問題と見なし、どのような評価を下しているか。④伝統的な社会制度でもあるジャーナリズムは、既成の社会制度一般に対する不信の一部でもあるのか。⑤ジャーナリズムは制度疲労を起こしているのだろうか。単に不祥事として片付けられる問題は、構造的レベルに起因するのではないだろうか、といった問題が提起される。

本研究は、これらの極めて重要な問題を、専門は異なるが広義のメディア研究に従事する研究者によって、①理論的な究明だけでなく、②ジャーナリストの集中的な面接調査、③大規模なジャーナリストの数量的な実態調査、④メディアの言説及び内容の分析、などを通して総合的に考究することを目的としている。

【研究の意義】 研究代表者と若干の研究分担者は、以上のような問題の状況を明らかにするため、2007年にニュースの生産に関わる制度をジャーナリズム、人びとをジャーナリストと広義に定義して、5000人を超える新聞記者、編集者、報道番組制作者などのジャーナリストを対象に、大規模な質問票調査（以下「日大1000人調査」）を行った。調査のキーワードは「持続と変化」である。質問項目は多岐にわたり、

①ジャーナリズムの役割概念と遂行度、②ジャーナリストのイメージ、③プロフェッショナリズム、④ジャーナリズム環境変化の認知、⑤オンライン・ジャーナリズムの評価、⑥ジャーナリズム活動の問題点認知、⑦客観報道の規範性、⑧オーディエンス評価、⑨ジャーナリストの政治的傾向、⑩ニュースソース

との関係などを問うた。幸い、日大調査は学界だけでなく、メディアの世界においても高い評価を得ることができた。

しかし、日本では、ジャーナリズム、ジャーナリストを対象にした数量的な調査それ自体が極めて乏しい状況にある。本研究は先の日大調査後の「持続と変化」を大きく発展させるものであるが、それ以前の先行研究は「新聞記者アンケート」（日本新聞協会研究所、1994年）、「民放テレビ報道担当者調査」（日本民間放送連盟、1996年）を数えるのみであり、極めて不十分な状況にある。また、そうした大規模調

査に、インテンシブな面接調査、新聞・放送の言説・内容分析を加味した研究は、皆無に等しい。既存の研究は、対象とするメディアを新聞や放送などに限定し、さらに研究対象は狭く、特定の問題に考究を絞る部分的、限定的研究が大勢を占める現状にある。その意味で、本研究は、日本のジャーナリズム研究、メディア研究の既存の状況を大きく改善する意義をもっていると言えるだろう。

【研究の位置づけ】本研究は、主として日本を対象としているが、実は比較メディア分析の視座を含むグローバルなパースペクティブをもっている。この点は、内外の研究動向からの位置づけとして重要な意義をもつ。変革期においてその変化の相を明らかにしようとするならば、歴史的パースペクティブや比較ジャーナリズム学的視座が不可欠となる。時代の流れの中で、何が変わり、何が変わらなかったのか、それらは個別に日本に特殊なのか、それともグローバルな傾向の中の一部であり、普遍的現象といえるのか、などの問題の考究は極めて重要である。

研究代表者と2名の研究分担者は、先の日大1000人調査を踏まえて、David Weaver、Lars Wilnut 編「Global Journalist in the 21st Century」(2012, Routledge) に1章として「The Japanese Journalist in Transition: Continuity and Change, by Shinji Oi, Mitsuru Fukuda, and Shinsuke Sako」を寄稿した。その論考は言うまでもなく、比較ジャーナリズム学的視座を含むもので、グローバルなコンテキストにおける日本の状況を考究している。

本研究は米国の研究、John W. Johnston 他編、「The News People」(1976)、David Weaver 他編「The American Journalist」(1986, 1991, and 2007) における調査結果や知見との比較考究を試みる計画であり、日本のジャーナリズム、メディア研究だけでなく、グローバルなそれらの研究にも裨益するものとなるであろう。

- (2) 日本大学法学部新聞学研究所 (2008)、「日本のジャーナリスト1000人調査報告書」、『ジャーナリズム & メディア』(創刊1号) 83~121頁。大井眞二 (2008)、「日本のジャーナリスト像—「1000人調査」から見る持続と変化」、『朝日調研レポート』(2008年1月号朝日新聞社)。
- (3) 2011年3月11日、学生さんは春休み中。授業期間でないことが多少幸いした。午後2時46分、法学部三崎町校舎にはそれほど多くの学生さんはいなかった。サークル活動、ゼミ活動などに関わる学生が数百人いた程度であった。この日は、日本大学法学部の学内学会が開催され、またその他の雑用でかなり多くの教員と通常勤務の職員が居合わせた。こうした人たちが、学内の様々な場所でこれまで経験したことがない大きな揺れとその後の帰るに帰れない不安な一夜を大学で過ごすことになった。サブゼミ中の筆者のゼミ生も含めて、多くの学生は大規模な交通網のマヒにも拘らず帰宅を敢行し、中には翌日未明ようやく自宅にたどり着いたものもいた。われわれ教職員は多くの学生を残して帰宅する訳にもいかず(実際帰宅不能)「帰宅困難学生」の安全を確保するため様々な対応に走りまわった。比較的最近建築された耐震機能を備えた、研究棟を含めた校舎に学生を移動させ、非常用食料を配布し、他方で被災箇所をチェックしたり、被災情報の入手や対策に追われた。

筆者の研究室は、耐震設備のない古い建物の最上階にあり、発災後すぐにエレベーターは自動停止、防火シャッターは降り、最上階のフロアに閉じ込められることになった。研究室は書架のすべての書物・資料が落ち、床に立錐の余地なく散乱。1時間ほどして、建物からの退去命令がで、防火シャッターをあげてもらって漸く外にでることができた。大したことはできなかったが、一通りの対応が終わったあと、ねぐらを求めて、耐震対応のある研究棟の小林義寛研究室に。彼の研究室も物が全部散乱しており、中へは入れない。幸い停電を免れたので、刻々と被災状況を告げるテレビをつけっぱなしにして廊下で雑魚寝と

なった。当時、法学部にはマスコミ学会の事務局があり、事務局に来ていた外部の先生方とともに狭い廊下で眠れぬ一夜を過ごした。

しんしんと冷え込む廊下で雑魚寝。他にすることもなく、テレビを見ているときに JCC の TV 映像録画システムが動いていることに気がついた。この時だった。恐らくこのシステムが動いていなかったら、このプロジェクトは始まらなかった。黙々と記録を続ける JCC の HDD。本来の用途とは全く異なるが、このシステムを使ってとにかく映像を録り続けよう。いくつかの偶然が重なってこのプロジェクトは細々と始動することになったのである。今を迎えるまでには、機械の不調で映像記録が途切れそうになり、急遽休日出勤をたびたび余儀なくされる、予算もないことから記録媒体の入手に困じて右往左往する、さまざまな綱渡りでここまで来た、というのが偽りなき実感で、録画内容を検討し、いかに映像研究に生かすか、どのようなアーカイブを構築するかなどは全て後回しになった。いつまでになるかわからないけれど、とにかく記録を続ける。これが発端であった。



2011年3月11日、午後2時56分（発災後10分）
 日本大学法学部3号館前の道路で不安そうな学生や住民
 提供（城戸譲＝大井ゼミ3年、現 J-cast 社編集記者）

- (4) 新聞通信調査会の公募委託研究については、『メディア展望』（臨時増刊＝2012.4.1＝新聞通信調査会）を参照のこと。公募委託研究は、2012年3月1日に中間報告会を開催した。概要は以下。

「社会的危機」としての東日本大震災—ニュースメディアの「社会的危機の概念化」に関する実証的研究（研究代表：大井眞二、小川浩一、伊藤英一、山本賢二、福田充、小林義寛、佐幸信介、宮脇 健＝日本大学）

中間報告

「東日本大震災は「社会的危機」として概念化することができ、こうした危機に対して、伝統的なニュースメディアは長年にわたって、プロフェッショナル化と商業化を背景にした制度化を進め、「予想されないことを予想する（ルーティン化）する」メディア組織の構築をはかってきた。しかしながら、東日本大震災は、従来型の「ルーティン化」を超えた規模と広がりを持ち、その脆弱さを端なくも露呈したと言っていいたいだろう。

社会的危機に関するニュースメディアのルーティン化は、規模の大小を問わず、突発的な事件・事故といった事象の危機に対応する取材・報道のネットワーク構築、マンパワーの管理と運営、後方支援体制の確立といったハードの側面およびそうした危機に関するニュースや情報のフレーミング、ニュースのアジェンダ、公的情報源の選択などソフトの側面から構成される。

社会的危機に関する研究は、近年 U. Beck の「危機社会」の提唱以来、危機管理やリスク・コミュニケーションの領域でかなりの進展を見せている。現代社会は、地震や津波などの自然災害や地球温暖化を

はじめとする環境問題あるいは世界的な感染症の流行やさらに技術化社会がもたらす原発事故など、潜在的に大きな被害を生み出す社会的危機に常に直面している。こうした危機に対して、ニュースメディアが従来型の「予想されないことを予想する（ルーティン化）」報道体制では不十分であることを、東日本大震災は端無くも明らかにした、と言ってよい。

東日本大震災のような社会的危機への社会的対応に関しては、専門家の「科学的（リアルな）危機」観と個人や様々な社会集団の「認知される危機」に関する価値観は、時として大きなかい離を示す。しかしながら、ニュースメディアは、両者の間に立って、「不確実性」の現状の下で、読者・視聴者に「社会的危機」のありようを報道しなければならない、という極めて重大な課題を担うことになる。本研究は、こうした視点に基づいて、ICTの、現在も進展しつつあるメディア環境・情報環境の下において、社会的危機に際してニュースメディアの報道の有り様を問い直す視点を提起することを目的として、研究を進めている。

中間報告では、研究課題を巡る理論的な整理、進行中の数量的な研究、メディアの震災報道に関する調査などについて報告する。

- (5) 大井眞二 (2012)、「大震災後のジャーナリズム・スタディーズ」、日本マス・コミュニケーション学会シンポジウム『震災後のメディア研究、ジャーナリズム研究』（6月3日、於：宮崎公立大学）
- (6) 大井眞二 (2013)、「大震災後のジャーナリズム・スタディーズ—媒介・メディア化されるリスク・危機・災害」、『マス・コミュニケーション研究』（82号、日本マス・コミュニケーション学会、学文社）
- (7) 大井眞二他、「東日本大震災とニュースメディア—社会的危機としての大震災—」、『大震災・原発とメディア報道』（新聞通信調査会刊）

序章 はじめに

- | | |
|---|------|
| 1章 グローバルな危機とジャーナリズム・スタディーズ | 大井眞二 |
| 2章 大震災の報道分析とメディア報道の評価（大田区民） | 宮脇 健 |
| 3章 災害報道とクライシス・コミュニケーション—東日本大震災と福島第一原発事故を例に— | 福田 充 |
| 4章 メディアの多元化と〈安全〉報道—東日本大震災とリスク社会— | 佐幸信介 |
| 5章 福島原発事故をめぐる中国の社会危機対応と輿論誘導 | 山本賢二 |

- (8) 「日大版東日本大震災 TV 映像アーカイブ計画」について以下概要を説明すると、

(1) 映像記録は3月11日の発災から継続中で、東京キー局（6局：NHK 総合、NTV、テレ朝、TBS、テレ東、フジ）の大震災にかかるTV映像の記録・保存（データ量は50テラレベル）、ストレージはJCCのマックスチャンネル及び外部HDD、メタデータ検索はRCN（日大検索）を利用（詳細は(3)を参照）

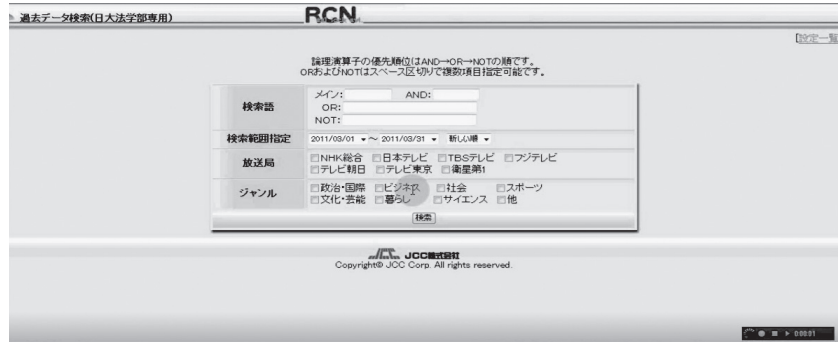
(2)①本研究プロジェクトでは、従来の分析対象の番組・映像をあらかじめ録画設定する手続きを不要にするJCC株式会社のマックスチャンネルのテレビ録画システムを利用している。この方法では、最大8チャンネルを2週間録画機に取り込むことができ、収録データを保存している。

②2週間以内の番組であれば、必要なときに映像を見ることができる。JCCのWEBサイト“過去データ検索”にて、キーワード検索、放送局選択して、見たい映像を絞り込み、パソコン上で見ることができる。

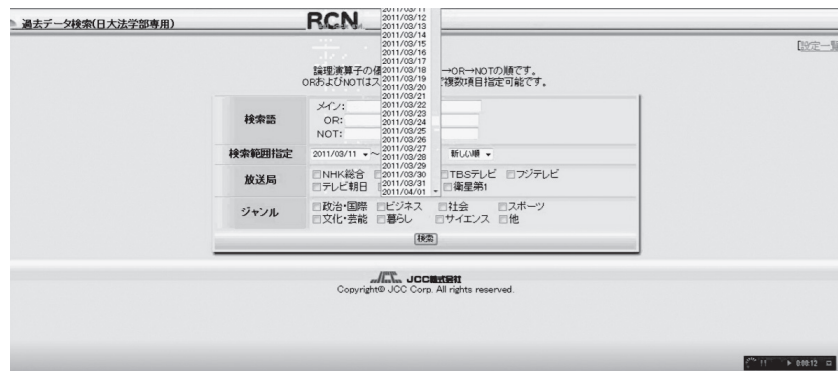
③録画機に保存されている映像データは、MPEGファイルのため、パソコンの映像再生ソフトWindows Media Playerにて見ることもできる。

(3) メタデータ検索の方法は以下。

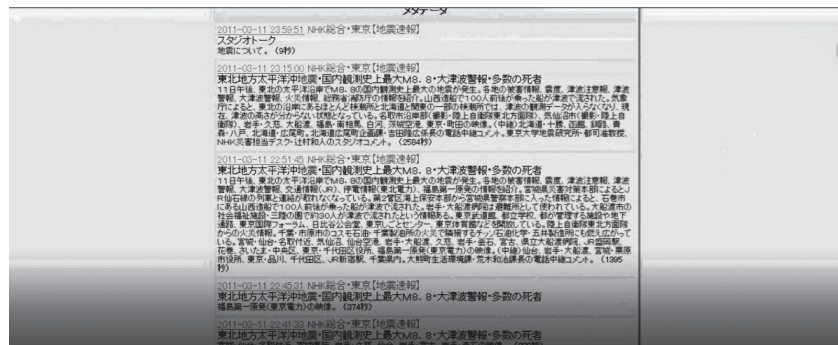
RCN 検索の方法：基本画面



① 検索期間、検索語、放送局をそれぞれ選択しチェックマークを入れ、下段の「検索」をクリック



② 抽出されたメタデータの該当箇所をクリックする



③ 該当画面が表示される



(9) 国立国会図書館東日本大震災アーカイブの検索対象データベース一覧 (2016年12月1日現在、50音順)。

名称	概要説明
青森震災アーカイブ	東日本大震災により被災した青森県内の八戸市、三沢市、おいらせ町、階上町の共同事業として構築されたアーカイブ。行政文書のほか、市民から集めた、写真、動画や体験談も収録している。
あおもりデジタルアーカイブシステム (サイト閉鎖)	あおもりデジタルアーカイブ・コンソーシアムが運営するデジタルアーカイブ。行政文書や地元事業者及び個人からの提供画像等の震災関連資料を保存・公開している。 (平成28年1月8日サイト閉鎖。平成28年7月末にあおもりデジタルアーカイブのコンテンツは、青森震災アーカイブへ移管されました。)
浦安 震災アーカイブ	東日本大震災により被災した千葉県浦安市により構築されたアーカイブ。浦安市の行政文書・写真・動画のほか、民間の研究機関や大学などで作成された学術資料や調査記録、市民の皆さんから集めた体験談などを収録している。
河北新報 震災アーカイブ	河北新報社の記者、カメラマンが撮影した写真、市民より提供された写真等のほか、1991年以降の震災に関連した新聞記事の見出しを収集・保存する、河北新報社による東日本大震災アーカイブプロジェクト。東北大学災害科学国際研究所の支援のもと運営。また、毎月11日に、震災に関連した新聞記事の見出しに対応した記事が無償で公開している (通常は、記事見出しに対応した新聞記事を見るためには有料の河北新報データベースと契約する必要がある。)
カレントアウェアネス・ポータル※	図書館界、図書館情報学に関する最新の情報をお知らせする、国立国会図書館のサイト。
久慈・野田・普代震災アーカイブ	東日本大震災により被災した岩手県内の久慈市、野田村、普代村の共同事業として構築されたアーカイブ。行政文書のほか、市民から集めた、写真、動画や体験談も収録している。
原子力規制委員会 (東京電力福島第一原子力発電所事故情報に係るアーカイブ)	東京電力福島第一原子力発電所事故に関する、記者会見やホームページ等で公開された資料を原子力規制委員会がアーカイブしたもの。旧原子力安全・保安院等が所有していた資料 (公表済) のうち、東日本大震災発災後約1年分が対象となっています。放射線のモニタリング結果や被災状況、東京電力からの通報などの資料からなります。 ひなぎくで公開している資料は、全て原子力規制委員会から提供されたものです。 ※ファイル番号の頭文字 F 及び R のものについては、現在、公開に向けて準備中です。 (参考) ファイル番号頭文字 F・・・原子力現地災害対策本部で保管されていた資料 (公表済)、FF・・・福島県から提供された資料 (公表済)、FK・・・旧原子力安全・保安院が東京電力から受けた通報資料 (公表済)、R・・・旧原子力安全・保安院で保管されていた資料 (公表済)
郡山震災アーカイブ	東日本大震災により被災した福島県内の郡山市、富岡町、双葉町、川内村の連携事業として構築されたアーカイブ。写真や行政文書のほか、市民から集めた、写真や体験談などを収録している。
国土地理院	地理院地図 (電子国土 Web) から、平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震による被災地域に対し、平成23年5月から平成24年4月の間に撮影した空中写真 (垂直写真及び斜め写真) を収録。
国立国会図書館インターネット資料収集保存事業 (WARP) ※	国内発信のウェブサイトを収集したサイト。公的機関のウェブサイトの他、許諾を得て収集している企業・団体のウェブサイトや電子雑誌を収集・保存・提供している。

名称	概要説明
国立国会図書館雑誌記事索引※	国立国会図書館が収集・整理した国内刊行和文雑誌（一部外国刊行和文雑誌・国内刊行欧文雑誌を含む。）から、固有の論題をもつ記事をデータベース化したもの。雑誌記事の論題名、論題中の単語、著者を検索語として、文献の掲載誌・掲載箇所を特定することができる。
国立国会図書館蔵書※	国立国会図書館所蔵の図書、雑誌新聞、電子資料、和古書・漢籍、博士論文、地図、音楽録音・映像資料を対象とした検索データベース。
国立国会図書館デジタルコレクション※	国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービス（収集・保存したウェブサイト、CD/DVD等のパッケージソフトは除く）。著作権保護期間が満了した資料についてはインターネット上で閲覧することができる（保護期間内の資料は、国立国会図書館内でのみ閲覧可）。
災害撮影〔事業活動と社会貢献〕（株式会社パスコ）	株式会社パスコが災害時の状況把握と情報提供活動のため、同社HPの「災害撮影〔事業活動と社会貢献〕」で公開している災害発生後に航空機や衛星で撮影した写真などを収録。
災害・文献データベース（中越防災安全推進機構）	平成16（2004）年10月23日に発生した新潟県中越大地震のメモリアル拠点4施設、3公園を結ぶ「中越メモリアル回廊」のうち、長岡震災アーカイブセンターきおくみらいで所蔵する、図書、雑誌、新聞、広報誌、パンフレット等の情報を収録。データベースはきおくみらい内のタブレット端末、PC端末でのみ公開している。
参議院インターネット審議中継	参議院インターネット審議中継で公開されていた審議中継動画から、東日本大震災に関連した審議が行われた本会議及び委員会の審議中継動画を収録している。収録範囲は以下のとおり。 第177回国会（平成23年3月11日（発災当日）以降）から第180回国会までに開催された本会議及び委員会。
市町村史に記された地震の記録（埼玉県立浦和図書館）	埼玉県立浦和図書館で所蔵している、埼玉県内の市町村史に記載された過去の地震についての主題書誌。各市町村史における、安政大地震（1855）、関東大震災（1923年）、西埼玉地震（1931）等についての記述箇所を記載している。
衆議院インターネット審議中継	衆議院インターネット審議中継で公開されている審議中継動画から、東日本大震災に関連した審議が行われた本会議及び委員会の審議中継動画を収録している。収録範囲は以下のとおり。 第177回国会（平成23年3月11日（発災当日）以降）から第180回国会までに開催された本会議及び委員会。
震災関連資料コーナー（岩手県立図書館）	東日本大震災の記憶を風化させることなく後世に引き継ぐとともに、災害復興、防災対策などに役立てられるよう、「震災関連資料コーナー」として公開している資料。震災に関する書籍や雑誌、復興計画等の行政資料、チラシなどの一枚ものの資料等を収録。
震災文庫	神戸大学附属図書館による、阪神・淡路大震災に関する資料を収集したデータベース。
政府インターネットテレビ	総理の動きや政府の重要政策を動画で紹介するサイト。ひなぎくでは、政府インターネットテレビから東日本大震災追悼記念式典等の動画を収録。
赤十字原子力災害情報センターデジタルアーカイブ	福島第一原子力発電所事故に対する日本赤十字社の活動を中心に、原子力災害とそれに対応する赤十字活動に関する資料を保存・公開している。
東京電力福島原子力発電所事故調査委員会（国会事故調）	東京電力福島原子力発電所事故調査委員会（国会事故調）HPに掲載されていた、東京電力福島原子力発電所事故に係る両議院の議院運営委員会の合同協議会、東京電力福島原子力発電所事故調査委員会、記者会見、タウンミーティングの映像を収録。日本語版と英語版がある。

名称	概要説明
土木学会東日本大震災アーカイブサイト	土木学会委員会・会員の東日本大震災に関する活動成果を集約・公開するサイト。提言や調査団報告等のほか、活動の過程で収集した各種資料、学会誌の特集記事や各部門の関連論文、あるいは会員が記録した写真・映像資料等を収集・分類・登録・保存・公開している。
長岡市災害復興文庫 (長岡市立中央図書館 文書資料室)	長岡市災害復興文庫は、被災した古文書等を収集・保存した「被災歴史資料」と災害・復興に関する資料である「災害復興関連資料」から構成されている。ひなぎくでは、「災害復興関連資料」から、中越大震災関連情報を中心とした一部の目録情報を検索することができる。長岡市災害復興文庫の一部資料は、ひなぎく上（提供元「長岡市立中央図書館文書資料室」に収録）から見ることができる。
日本財団	2012年以降に日本財団が開催した東日本大震災に関する写真・動画コンクールの応募作品のうち許諾をいただいたものを収録。2012年、2013年の応募作品はそれぞれの年の3月11日に撮影され、2014年の応募写真はその年の3月に撮影される。
日本原子力研究開発機構図書館蔵書	日本原子力研究開発機構の中央図書館所蔵資料に対する検索システム。同図書館が所蔵する図書、レポート、会議資料、雑誌、Docketが検索できる。
農林漁業協同組合の復興への取り組み記録 東日本大震災アーカイブズ (農林中金総合研究所)	農林中金総合研究所では、農林水産業・食糧・環境問題などの中長期的な研究、農林漁業協同組合の実践的研究、経済金融情報の提供など、幅広い調査研究活動を行っている。このサイトでは、農林漁業協同組合（農協・漁協・森林組合など）や全中・全漁連・全森連などと連携し、震災・原発事故からの復旧・復興にどのように取り組んでいるかの情報を、過去・現在・未来にわたって記録し集積し続けている。
はまどおりのきおく —未来へ伝える震災 アーカイブ	いわき明星大学震災アーカイブ室は福島県浜通り地区を主な対象地域にして、震災に関する紙資料、映像資料、証言記録、書籍等を収集・保存している。いわき明星大学震災アーカイブ室が運営する「はまどおりのきおく」では、このうち証言記録と映像資料の一部を公開している。
東日本大震災アーカイブ Fukushima	慶應義塾大学が中心となって立ち上げたデジタルアーカイブ。地方自治体が保有する広報誌等の行政文書や企業、病院、市民団体等が保有する震災関連資料を保存・公開している。
東日本大震災アーカイブ宮城	東日本大震災に関する記憶の風化を防ぐとともに、防災・減災対策や防災教育等に関する効果的な利活用を図るため、宮城県内の東日本大震災の記録を収集、デジタル化し、公開するシステム。行政資料のほか、写真、動画等も収録している。
東日本大震災写真保存プロジェクト	Yahoo! Japanによる、「震災前の、美しい日本の記録を保存すること」、「未曾有（みぞう）の震災を風化させず、後世に伝えること」、「将来の防災研究などに役立てること」を目的とした、非営利目的のプロジェクト。 ※「写真保存プロジェクト 写真検索 API」を利用させていただくことにより、検索対象としています。
東日本大震災の記録 Remembering 3.11	東日本大震災の被害状況とその復旧に関わる資料を集約し保存することにより将来的な活用に資することを目的としたアーカイブ。特に震災直後に学校法人東北学院において作成・配布された手書きメモ等を含む資料や、復旧作業記録・震災に関わる各種活動記録等を収録している。
東日本大震災福島県復興ライブラリー (福島県立図書館)	平成23年3月に発生した東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故とそれに伴う県内の被災・復興についての関連資料を収集・保存し、後世に残すために、福島県立図書館内に平成24年4月に開設。震災・原発事故に関する書籍や雑誌、新聞、視聴覚、地図などの資料等を収録。
被災地斜め航空写真	朝日航洋が、東日本大震災の翌日である平成23（2011）年3月12日に福島県いわき市から宮城県石巻市の沿岸部（一部地域を除く）を撮影した航空写真（斜め写真）を収録。朝日航洋が運営する「東日本大震災情報特設ページ」の中の「被災地域地図情報」でも公開。 写真の著作権はすべて朝日航洋に帰属。

名称	概要説明
福島原子力事故関連情報アーカイブ (FNAA)	日本原子力研究開発機構が運営する東京電力福島第一原子力発電所事故に関する東京電力・国・地方自治体・研究機関等のインターネット情報及び学会口頭発表情報を検索・閲覧することや、関連する文献情報データベース (JOPSS、JAEA OPAC、INIS Repository、CiNii Articles) の横断検索が可能なアーカイブ。国立国会図書館東日本大震災アーカイブ (ひなぎく) では、東京電力福島第一原子力発電所事故に関するインターネット情報を検索することが出来る。
防災科学技術研究所自然災害情報室蔵書目録※	防災科学技術研究所自然災害情報室の蔵書目録。自然災害や防災に関する資料を収集し、利用に供している。
防災専門図書館 (全国市有物件災害共済会) 蔵書	全国市有物件災害共済会防災専門図書館が所蔵する資料の検索システム。収集対象は、地震・風水害などの自然災害、および火災・環境問題・原発事故・交通災害・鉱害・戦災など人災に関する資料。これらには地域防災計画などの災害対策だけでなく、心のケアやボランティアなどの周辺領域も幅広く含まれている。このうち、東日本大震災および福島第一原子力発電所に関する書誌データをひなぎくから検索可能。
みえ防災・減災アーカイブ	三重県・三重大学 みえ防災・減災センターによる、防災・減災に関するデジタルアーカイブ。防災・減災の社会理解を促進させることを目的として、昭和19年の南海地震に関連した証言映像、津波の碑や市史町史等における災害情報などが収録されている。
未来へのキオク	Google が運営するインターネット上の写真・動画共有サービスに投稿された震災で失われた美しい風景や、懐かしい景色、また、写真・動画などの思い出を、未来へのキオク HP で、公開するプロジェクト。 ※「キオク検索 API」を利用させていただくことにより、検索対象としています。
みちのく震録伝	東北大学災害科学国際研究所による、産官学の機関と連携して、東日本大震災に関するあらゆる記憶、記録、事例、知見を収集し、国内外や未来に共有する東日本大震災アーカイブプロジェクト。
陸前高田震災アーカイブ NAVI (サイト閉鎖)	陸前高田市で震災によって失われたまちなみと共に、伝統や文化や知恵の伝承にも焦点をあて、貴重な記録を収集。合わせて大槌町においても一部アーカイブを実施。 (平成26年11月30日サイト閉鎖。ひなぎくでは、陸前高田震災アーカイブ NAVIにてインターネット公開されていた一部のコンテンツを承継しております。詳細は、「陸前高田震災アーカイブ NAVI 収録資料公開」をご覧ください。)
立教大学共生社会研究センター	立教大学共生社会研究センターが収集している市民団体のニューズレターなどに掲載された、東日本大震災に関する記事索引。
わかりやすいプロジェクト 国会事故調編	東京電力福島原子力発電所事故調査委員会 (国会事故調) の報告書の内容を概観できるストーリーブックやイラスト動画を公開している。国会事故調報告書の作成に従事したメンバーと、大学生、社会人が始めたプロジェクト。
CiNii Articles ※	国立情報学研究所が運営する学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなど、学術論文情報を検索の対象とする論文データベース・サービス。
ICT 地域の絆保存プロジェクト「東日本大震災を語り継ぐ」(東松島市図書館)	東松島市図書館が、東松島市の東日本大震災に関する写真・映像・会報・文集などの発行物等を収集・公開するプロジェクト。「東松島市の震災を風化させない。この悲劇を繰り返さない。」「被災された方々が一日でも早い復旧・復興への願い。」「今後の防災教育に活かされること。」「今後のまちづくりの一助となること。」「防災・減災のために調査・研究がされ、今後の自然災害からの被害が少なくなること。」を願い、公開している。

名称	概要説明
JAIRO ※	国立情報学研究所が運営する大学等の研究機関の電子アーカイブシステム（機関リポジトリ）に蓄積された学術情報（学術雑誌論文、学位論文、研究紀要、研究報告書等）を横断検索するシステム。
J-STAGE ※	科学技術振興機構が運営する日本国内の科学技術情報のデータベース。電子ジャーナルを中心に、予稿集・要旨集・報告書等を収録しており、一部は本文も見られる。
NHK 東日本大震災アーカイブス	東日本大震災被災者の証言を中心にNHKが持つ震災関連の映像及び音声を収録したサイト。NHKは証言者のプライバシーやその他の権利を守る意味から動画及び音声の再生はNHKのサイト上に制限している。NHKのコンテンツの著作権を含む一切の権利はNHKが保有・管理している。
niconico	株式会社ドワンゴが運営する動画サービス。ひなぎくでは、niconicoで公式生放送された東日本大震災に関連する会見・イベント・番組等を検索することが出来る。なお、niconicoでは、東日本大震災関連の投稿動画や公式生放送の情報を集約した「東日本大震災3.11 特集」特設ページを開設している。 （※ niconicoで公式生放送された東日本大震災に関連する会見・イベント・番組等を見るためには、niconicoのウェブサイト内で、ニコニコ会員（無料）またはニコニコプレミアム会員（有料）の登録を行う必要があります。）
NWEC 災害復興支援女性アーカイブ	国立女性教育会館（NWEC）と女性関連施設等が連携して構築する、女性の視点からの災害復興支援活動の記録のアーカイブ。女性関連施設等による復興支援を通じた地域コミュニティ再生実践の記録を収集・保存している。
2011年東日本大震災デジタルアーカイブ	ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所が構築している震災アーカイブ。「2011年3月11日の震災とその後の出来事に関するデジタル情報を整理、保存し、できる限り多くの方にとって活用可能な状態にすること。」「皆様お一人おひとりが、そして研究者や政策に携わる方が、情報を共有し、協力し合い、対話することができる公共空間を提供すること。」「震災から大きな被害を受けた方や、今後を強く憂慮している方が、記憶や思いを共有できる場となること。」の三点を使命としている。
3がつ11にちをわすれないためにセンター（せんだいメディアテーク）	東日本大震災後の2011年5月3日に「せんだいメディアテーク」に開設された「3がつ11にちをわすれないためにセンター」は、市民、専門家、スタッフが協働し、復旧・復興のプロセスを個々人の視点で記録、発信していくプラットフォームとして、映像、写真、音声、テキストなどさまざまなメディアの活用を通じ、情報共有、復興推進に努めるとともに、収録されたデータを「震災の記録・市民協働アーカイブ」として記録保存している。
3.11 震災文庫（仙台市民図書館）	東日本大震災の記憶や記録を後世に伝えるとともに、震災からの復興や生活再建を支援するため、仙台市民図書館が震災後の2011年5月から収集し、「3.11 震災文庫」として市民に利用提供している資料。震災に関する書籍や新聞、行政資料、さらに震災発生当時から現在までのさまざまな資料がある。
311 ドキュメンタリーフィルム・アーカイブ（山形国際ドキュメンタリー映画祭）	認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭（YIDFF）が行う、東日本大震災の記録映画とその作品資料を蒐集・保存し、その作品情報を発信する事業。
3.11 忘れない FNN 東日本大震災アーカイブ	東日本大震災時の地震、火災、津波などの映像を収録したサイト。FNN（フジニュースネットワーク）加盟局の映像を中心に収録されている。

(10) Vanderbilt Television News Archive の検索方法を以下掲記する。アブストラクトとインデクス付与の参考となる。

ABSTRACT 検索で「earthquake」を打ち込む

Vanderbilt Television News Archive
[Home](#) | [Search](#) | [Requesting Videos](#) | [About the Archive](#) | [Institutional Subscriptions](#) | [Contact](#) | [login to my account](#)

Search for news broadcasts:
advanced

The **Vanderbilt Television News Archive** is the world's most extensive and complete archive of television news. We have been recording, preserving and providing access to television news broadcasts of the national networks since August 5, 1968.

Today in History [RSS](#)

[Add to Google](#)
(Add this feed to Google)

The collection spans the presidential administrations of Lyndon Baines Johnson, Richard Nixon, Gerald Ford, Jimmy Carter, Ronald Reagan, George H.V. Bush, Bill Clinton, George W. Bush and Barack Obama. The core collection includes evening news broadcasts from ABC, CBS, and NBC (since 1968), an hour per day of CNN (since 1995) and Fox News (since 2004). Special news broadcasts found in the Archive include political conventions, presidential speeches and press conferences, Watergate hearings, coverage of the Persian Gulf War, the events of September 11, 2001, the War in Afghanistan, and the War in Iraq.

Individuals request [loans](#) of items from our collection for reference, study, classroom instruction, and research. We offer DVDs that are duplications of entire broadcasts as well as compilations of individual news stories specified by the borrower. Borrowers pay [fees](#) for the items loaned to cover the costs of providing this service.

All material of the Vanderbilt Television News Archive must be used within the restrictions of the United States copyright legislation. Copyright Public Law 94-553 Section 5 108 (f)(3) includes provisions regarding copyright exemptions for audiovisual works and archiving of television news broadcasts.

You can view a [bibliography](#) of articles about the Archive and of published research projects that have used the Archive as a resource.

You can [browse](#) individual descriptions of program segments.

You are not associated with a subscribing institution. Non-subscribers will need to complete a brief registration form to search the database. There is currently no charge for searching the database of news abstracts and broadcast descriptions.

検索画面①：TSUNAMI、EARTHQUAKE、JAPAN、NUCLEAR で絞込をかける
 03/11/2011

VANDERBILT Television News Archive
[Home](#) | [Search](#) | [Requesting Videos](#) | [About the Archive](#) | [Institutional Subscriptions](#) | [Contact](#) | [login to my account](#)

found **3990** items where the Title or the Abstract contains the phrase "earthquake". Showing page **25** of **200**.
< 4 12 19 1... 22 23 24 25 26 27 28... 200 [Next >](#) search:

[Home](#) > [Search](#) > [View result listing](#) > [View Item Details](#) > [Select > Checkout](#)


No.	Date	Headline	Video Type	Network	Begin	Length
481	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	NBC	05:30:40 pm	14:20
482	03/11/2011	Barack Obama Press Conference	Special Program	FNC	11:32:00 am	56:00
483	03/11/2011	Barack Obama Press Conference	Special Program	ABC	11:30:00 am	54:00
484	03/11/2011	Barack Obama Press Conference	Special Program	CBS	11:30:00 am	53:00
485	03/11/2011	Barack Obama Press Conference	Special Program	NBC	11:30:00 am	53:00
486	03/11/2011	Barack Obama Press Conference	Special Program	MSNBC	11:28:00 am	01:04:00
487	03/11/2011	Barack Obama Press Conference	Special Program	CNN	11:26:00 am	58:00
488	03/07/2011	East coast rapist caught/ High School Senior arrested in death of NY girl/ Weather Report/ Troops conduct drills in South Korea/ Chile earthquake/ Mudslides in Bolivia/ Carnivale in Brazil/	Evening News	FNC	06:39:46 pm	06:24
489	03/06/2011	Search for teen suspended after shallow grave discovered/ Search continues for missing US college student in Spain/ Earthquake in Chile/ Highway collision kills at least 20 people in Brazil/ Nightclub fire in Taiwan/ Protests again military intervention in Afghanistan/ Actor Sean Penn meets with Venezuela president Chavez/	Evening News	FNC	06:41:59 pm	03:30
490	02/27/2011	New Zealand / Earthquake	Evening News	NBC	05:41:00 pm	02:00
491	02/25/2011	Making a Difference (Mayor Bob Parker)	Evening News	NBC	05:56:20 pm	02:30
492	02/25/2011	New Zealand / Earthquake	Evening News	ABC	05:52:50 pm	00:30
493	02/24/2011	Air Force awards \$35 Billion contract to Boeing/ Video footage of earthquake in Christchurch, New Zealand/ Nearly 2000 teachers informed they could lose their jobs in Providence, RI/	Evening News	FNC	06:51:44 pm	03:21
494	02/24/2011	New Zealand / Earthquake	Evening News	NBC	05:52:10 pm	00:20
495	02/23/2011	360 Bulletin	Evening News	CNN	09:52:40 pm	02:00
496	02/23/2011	Admin will no longer defend anti-gay marriage law/ Hawaiian governor signs civil unions Into law/ New Zealand earthquake/ Somali pirates' fate/	Evening News	FNC	06:13:52 pm	04:17
497	02/23/2011	New Zealand / Earthquake	Evening News	ABC	05:42:00 pm	02:50
498	02/23/2011	New Zealand / Earthquake	Evening News	NBC	05:39:00 pm	02:20
499	02/23/2011	New Zealand / Earthquake	Evening News	CBS	05:38:20 pm	01:50
500	02/22/2011	New Zealand / Earthquake	Evening News	CNN	09:55:10 pm	03:40

検索画面②：TSUNAMI、EARTHQUAKE、JAPAN、NUCLEAR

期間を設定する：03/11/2011～03/12/2011

VANDERBILT Television News Archive						
Home Search Requesting Videos About the Archive Institutional Subscriptions Contact login to my account						
found 3990 items where the Title or the Abstract contains the phrase "earthquake". Showing page 24 of 200.						
Home > Search > View result listing > View Item Details > Select > Checkout						
No.	Date	Headline	Video Type	Network	Begin	Length
461	03/12/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	NBC	05:30:40 pm	14:40
462	03/11/2011	Nightline	Special Program	ABC	10:35:00 pm	31:00
463	03/11/2011	First hour of earthquake coverage noted	Evening News	CNN	09:55:20 pm	00:10
464	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	CNN	09:52:50 pm	00:40
465	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami / A Discussion	Evening News	CNN	09:28:40 pm	07:00
466	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	CNN	09:17:00 pm	07:40
467	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami / Nuclear Plants	Evening News	CNN	09:00:10 pm	13:30
468	03/11/2011	Introduction/Preview Anderson Cooper (New York)	Evening News	CNN	09:00:00 pm	00:10
469	03/11/2011	Nuclear scare in Japan/ Cooling systems failing at Japanese reactors/ President Obama says US is ready to help/ 7 US ships and aircraft carriers heading to region/ Pictures and Video footage of destruction in Japan/ Student in Tokyo gives account of Earthquake/	Evening News	FNC	06:30:18 pm	14:08
470	03/11/2011	Intro/ Preview (Shephard Smith)/ Summary of Japan Earthquake and Tsunami/ Hundreds confirmed dead/ Rescuers unable to reach hardest-hit areas/ Tsunami spreads across the Pacific at 500 mph, hits Hawaii and West Coast/ House budget bill cuts funding for US tsunami warning CTR/	Evening News	FNC	06:00:23 pm	10:50
471	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	CBS	05:58:20 pm	00:30
472	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	ABC	05:57:30 pm	01:20
473	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	NBC	05:57:00 pm	02:10
474	03/11/2011	(Commercial: Exelon; JPMorgan Chase and Co.; Tums; GMC; earthquake on "20/20" and "Nightline")	Evening News	ABC	05:54:50 pm	02:40
475	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	NBC	05:52:40 pm	00:30
476	03/11/2011	US / Earthquake and Tsunami	Evening News	ABC	05:48:00 pm	03:00
477	03/11/2011	California / Earthquakes / Japan	Evening News	NBC	05:47:20 pm	02:40
478	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami / Ring of Fire	Evening News	CBS	05:47:10 pm	03:00
479	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	ABC	05:31:10 pm	15:20
480	03/11/2011	Japan / Earthquake and Tsunami	Evening News	CBS	05:31:10 pm	13:00
Prev 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105						

チェックマークの詳細

VANDERBILT Television News Archive	
Home Search Requesting Videos About the Archive Institutional Subscriptions Contact login to my account	
found 3990 items where the Title or the Abstract contains the phrase "earthquake". Showing item 469 of 3990.	
Home > Search > View result listing > View Item Details > Select > Checkout	
FNC Evening News for Friday, Mar 11, 2011	
Headline: Nuclear scare in Japan/ Cooling systems failing at Japanese reactors/ President Obama says US is ready to help/ 7 US ships and aircraft carriers heading to region/ Pictures and Video footage of destruction in Japan/ Student in Tokyo gives account of Earthquake/	
Broadcast Type: Evening News Segment Type: News Content	
Program Time: 06:30:18 pm - 06:44:26 pm. Duration: 14:08	
Record Number: 1008134	
Link to this page http://tvnews.vanderbilt.edu/program.pl?ID=1008134	
Context Display entire listing for this broadcast	
Request a copy of the video for this item	
Loan request:	<input type="button" value="Add this clip to my compilation request"/>
You may request a loan of this item from our collection. We charge fees to recover our expenses on providing this service.	
	
<input type="button" value="New Search"/> <input type="button" value="Browse by Month"/>	
Vanderbilt University Television News Archive 110 Twenty-first Avenue South, Suite 704 Nashville, TN 37203. Phone 615-322-2927 tvnews@vanderbilt.edu	
The Library of Congress, the National Science Foundation, and the National Endowment for the Humanities, provide support to the work of the Archive. Privacy Policy	

番組の全体構成

VANDERBILT Television News Archive

[Home](#) | [Search](#) | [Requesting Videos](#) | [About the Archive](#) | [Institutional Subscriptions](#) | [Contact](#) | [login to my account](#)

Home > Select Broadcast > View Broadcast listing > Select > Checkout

FNC Evening News for Friday, Mar 11, 2011

This program is about 59.8 minutes long

Program Listing:

Intro/ Preview (Shephard Smith)/ Summary of Japan Earthquake and Tsunami/ Hundreds confirmed dead/ Rescuers unable to reach hardest-hit areas/ Tsunami spreads across the Pacific at 500 mph, hits Hawaii and West Coast/ House budget bill cuts funding for US tsunami warning CTR

03/11/2011	06:00:23 pm-06:11:13 pm	Friday	FNC	<input type="button" value="Add to Request List"/>
------------	-------------------------	--------	-----	--

(Commercial: Alev; Match.com; WM Bagster; Orkin; TD Ameritrade; Progressive; FOX Business.)

03/11/2011	06:11:13 pm-06:14:17 pm	Friday	FNC	<input type="button" value="Add to Request List"/>
------------	-------------------------	--------	-----	--

President Obama discusses Qaddafi/ Saudi Arabia Day of Rage/ Economic report/ Twitter must give info on users tied to Wikileaks/

03/11/2011	06:14:17 pm-06:18:49 pm	Friday	FNC	<input type="button" value="Add to Request List"/>
------------	-------------------------	--------	-----	--

(Commercial: Norfolk Southern; Bank of America; Motorola Xoom; Campbell's; Bass Pro Shops; FOX News; Stephens; Bott Radio Network.)

03/11/2011	06:18:49 pm-06:22:05 pm	Friday	FNC	<input type="button" value="Add to Request List"/>
------------	-------------------------	--------	-----	--

States emergency at two nuclear power plants after quake in Japan/ NFL Labor Talks fallout/ Weather Alert: Flooding in Northeast

03/11/2011	06:22:05 pm-06:26:47 pm	Friday	FNC	<input type="button" value="Add to Request List"/>
------------	-------------------------	--------	-----	--

(Commercial: NYSE Euronext; Olay; Dodge Durango; Visiting Angels; Accu-Chek Aviva; ChristianMingle.com; Topsy Turvy; Travelers.)

03/11/2011	06:26:47 pm-06:30:18 pm	Friday	FNC	<input type="button" value="Add to Request List"/>
------------	-------------------------	--------	-----	--

Nuclear scare in Japan/ Cooling systems failing at Japanese reactors/ President Obama says US is ready to help/ 7 US ships and aircraft carriers heading to region/ Pictures and Video footage of destruction in Japan/ Student in Tokyo gives account of Earthquake/

03/11/2011	06:30:18 pm-06:44:26 pm	Friday	FNC	<input type="button" value="Add to Request List"/>
------------	-------------------------	--------	-----	--

(Commercial: Progressive; One A Day; Match.com; Nexium; Smart Balance; John Deere; Fidelity.)

